

# 土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 木野山府中線単軌道路改良事業に伴う業務委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象 道路 橋梁・高架

ボーリング名	BNo.1		調査位置	広島県府中市出口町		北緯	34° 34' 58.4811"													
発注機関	広島県東部建設事務所			調査期間	令和4年 5月 9日～ 令和4年 5月 14日		東経	133° 13' 32.6222"												
調査業者名				主任技師			現場代理人													
孔口標高	TP	57.38m	角			方			地盤勾配			使用機種	YBM製YSO-1型		コ	ア		ボーリング	ボグ	
総削孔長	11.00m		度	0°		向	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°		エンジン	ヤンマー(株)製TF120VE型		ポンプ	YBM製SP-40型		責任者					

標尺	標高	深度	現場土質名(模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記	孔内水位/測定月日	標準貫入試験					試料採取		室内試験	削孔月日			
											深	100mm毎の打撃回数	50回の貫入量	自沈時の貫入量	深	採取方法						
1	56.23	1.15		盛土		茶	rd5		人工物を含む盛土である。深度方向にコアが混濁となる。 0.00~0.60m 真砂土と雑土。 0.60m付近よりレンガ・タイル・コンクリート片主体となる。	5/13 3.36	50	1.15	貫入不能	50	0				5/9			
2				GS-F		茶			礫と玉石主体の未面結塊物である。マトリクスは粘性土まじり砂礫である。掘削水の濁水はほぼ認められない。礫と玉石は硬質な花崗岩と泥岩を起源とする。玉石の最大コア長は36cmである(6.47~6.83m) (推定礫径1m程度)。		50	2.07	18	32	50	150	2.07	P1-1	⊖	比重含水粒度	5/10	
3									1mの標準貫入試験 玉石あたり 2mの標準貫入試験 玉石あたり 3mの標準貫入試験 玉石あたり		50	2.22	50	150						5/11		
4				玉石混じり礫		白灰	rd4		4mの標準貫入試験 玉石あたり 4.20~5.70m 比較的玉石が少ない。		50	3.00	貫入不能	50	0					5/11		
5									5.05~5.50m 掘削水が一時的に全満水する。		30	5.40	2	11	17	30	5.40	P1-2	⊖	比重含水粒度	5/12	
6						GS-F			5mのペネ試料 高含水で非常にゆるく、粘性土分が多い。径30cm程度の礫を含む。		50	5.70	12	17	21	50	6.15	P1-3	⊖	比重含水粒度	5/12	
7						GS-F			5.7~6.0m 現場透水試験実施		50	6.43				80	280	6.43	P1-3	⊖	比重含水粒度	5/12
8	49.63	7.75				暗灰			6mの標準貫入試験 玉石あたり		50	7.15	16	23	11	50	250	7.15	P1-4	⊖	比重含水粒度	5/13
9				花崗岩		白灰			粗粒花崗岩である。深度方向に硬質になる。 7.75~9.00m 岩級区分DII級相当 様状~短棒状コア。コアは一部指圧で崩れる。 7.75~8.00m 風化が進行し褐色化している。		50	7.40	50	30	50	30					5/13	
10									9.00m以深 岩級区分CI級相当 主に棒状コア。コアは指圧で崩れず、ハンマー打撃で濁音を発する。		50	9.00	50	40	50	40					5/14	
11	46.38	11.00							10.00m以深 45~60度傾斜の白色脈や、密着した亀裂が確認される。亀裂に沿って、一部褐色に変色している。		50	10.02	20	20							5/14	
12											50	11.00	貫入不能	50	0						5/14	